

目 次

はしがき 002

本書の使い方 009

第1章 動詞と文型・節	011
1-1 says I	012
[1] 三単現の S	012
[2] says I や says you もある！	012
1-2 過去形が現在の気持ちを表す	016
[1] 過去形が現在のことを表すケース	016
[2] 今思っていても I was wondering	016
1-3 過去完了形の不思議な用法	019
[1] 出来事の前後関係が明白なら過去形で	019
[2] before 節の中の過去完了形	020
[3] 時制の一致で前後関係が逆に見える	023
[4] until ...の主節に過去完了形	025
1-4 過去のことにも will を使う	030
[1] 助動詞 + have + p.p.	030
[2] will have p.p.	031
1-5 未来のことにも過去形を使う	035
未来から振り返った未来	035
1-6 could の意外な用法	037
[1] could と was able to の違い	037
[2] 一度「できた」でも could	039
1-7 仮定法の意外なパターン	041

[1] まず仮定法の基本パターンの確認	041
[2] 仮定法過去 → 仮定法過去完了	042
[3] 未来のことにも仮定法過去完了	046
1-8 S = C ではない第2文型	052
[1] 「～は...だ」は第2文型？	052
[2] 「人間」 = 「年齢」？	054
1-9 名詞を修飾する意外な節	058
[1] 形容詞節 = 関係詞節？	058
[2] 形容詞節をまとめる従属接続詞	060
1-10 名詞+前置詞	065
notwithstanding + 名詞 = 名詞 + notwithstanding	065
1-11 使役動詞 let の特殊性	068
[1] 第5文型の基本	068
[2] let O be p.p.	070
1-12 関係詞が補えない〈名詞 + SV〉	073
〈名詞 + SV〉の2パターン	073
1-13 語順を戻すと誤文になる倒置	077
[1] 倒置の基本	077
[2] 語順を戻すと誤文になる？	079
1-14 that が関係詞化した強調構文	082
[1] It is ... that ~の強調構文	082
[2] that の代わりに who, whom, which, whose もある	084
[3] that の代わりに when や where は？	088
1-15 先行詞を含む関係詞 who	091
[1] 関係代名詞 what	091
[2] 先行詞を含む who	094

第2章 名詞、代名詞と冠詞、単数複数097
2-1 形容詞 + something098
something の前に形容詞を置くと098
2-2 〈名詞+名詞〉の意外な盲点102
[1] 〈名詞+名詞〉の1つ目の名詞は单数形102
[2] 〈名詞+名詞〉の1つ目の名詞が複数形になる場合103
2-3 zero + 複数形106
[1] 小数は单数扱い？ 複数扱い？106
[2] zero の後の名詞は单数？ 複数？107
2-4 a + 形容詞 + 複数形109
[1] a lot of books109
[2] an estimated + 数詞 + 複数形110
2-5 動名詞に the がつくと...114
動名詞に the がつくと動詞の性質が消える114
2-6 国名に冠詞がつくと...120
[1] the + 複数形の国名120
[2] the India と an India121
2-7 It が後続の名詞句を指す124
[1] it は3種類124
[2] it が後ろにある名詞句を指す125
2-8 人称代名詞+分詞構文128
[1] 分詞構文の意味上の主語128
[2] 〈I + 分詞構文〉という形はあるか？129
2-9 名詞の前に2つの限定詞132
[1] 1つの名詞の前に限定詞は2つ置けない132
[2] men's と women's134

第3章 形容詞、副詞と疑問、否定137
3-1 -ing か -ed か？ それが問題だ138
[1] 現在分詞と過去分詞の区別138
[2] consisting か consisted か？140
[3] ending か ended か？142
[4] exciting か excited か？144
[5] disappointed は要注意146
3-2 much で強調できない比較級154
much more か many more か？154
3-3 異なった形容詞を as ... as で比較158
「複雑さ」と「深刻さ」を比較158
3-4 副詞要素が主語や目的語になる159
[1] 副詞（句）は主語にならない159
[2] just because159
[3] 副詞 when が主語になる161
[4] there が目的語になる165
[5] there が意味上の主語の位置にある168
3-5 副詞が名詞を修飾172
[1] 品詞の判断172
[2] almost の品詞173
3-6 副詞が前置詞を修飾177
副詞が into を修飾177
3-7 by far が名詞を強調する場合181
[1] by far が修飾するのは、最上級？ 比較級？181
[2] by far が名詞を強調183
3-8 疑問詞 who を人間以外に使う185
[1] Who do you work for?185

[2] Who did you fly with?	186
3-9 付加疑問文の特殊パターン	189
[1] 注意すべき付加疑問文	189
[2] I am ...の付加疑問文	191
3-10 than の後に否定	193
[1] なぜ than の後に否定が来ないか？	193
[2] than の後に否定が来るケース	194
3-11 any → not の語順が許される場合	198
[1] any は not の後ろに置く	198
[2] any が not の前にあるとき	200
[3] that 節の中で any → not の語順になる	201
3-12 not があってもなくても意味が同じ	205
虚辞の not とは	205
3-13 否定文でも使える too	208
[1] 「～もまた...ない」は either	208
[2] 「～も」の意味の too が否定文で使われる	209

参考文献 211

〈Coffee Break〉英語マニアのためのミニ単語クイズ 171

(答え p.213)

コラム

- ・固有名詞 176
- ・発音の例外 (1) 180
- ・発音の例外 (2) 188
- ・vanish の他動詞用法 197